

＜特別版＞グループチャット環境構築マニュアル (ASP ライセンス)

本マニュアルには、ISL Online を利用したグループチャット環境の構築手順についての基本情報が記載されています。

※本マニュアルで紹介するチャットツールISL Prontoは正式サポート機能ではないため、利用方法等に関するお問い合わせを含む技術サポートには対応できませんので、申し訳ございませんがご了承下さい。

■ISL Onlineとは

ISL Onlineは、中継サーバを介して遠隔地にある端末やサーバの画面を見て操作できるリモートコントロールツールを中心としたオンラインコミュニケーションツールです。

世界中に配置された中継サーバを独自の最新技術を駆使したグリッドネットワークで結び、SSL-AES256bit で暗号化したセキュアな環境でご利用いただけます。

また、ISL Onlineのサービスに使用している中継サーバは計画停電の範囲外にも存在し、また国内のサーバが使用出来ない場合においても海外のサーバに自動的に接続されますので、お客様がインターネットに接続可能な環境にあればISL Onlineも継続してご利用いただけます。



■＜特別版＞無料利用の条件

ISL Online ライセンス	無料利用期間	最大同時接続数
ASP ライセンス	60 日間(通常 15 日間)	ISL Light、ISL AlwaysOn は同時 2 セッションまで ISL Pronto の使用は期間中無制限

■ISL Pronto 動作環境と通信環境(非サポート情報)

■動作環境	対応 OS(参考)	マシンスペック(参考)
ISL Pronto 端末	Microsoft Windows 2000、XP、Vista、7 (32bit および 64bit)、 Microsoft Windows Server 2000、2003、2008 Apple Mac OS X 10.4 Tiger 以降 Linux kernel 2.4 以降(X Window 対応であること)	左記 OS が動作することが条件となります
■通信環境	通信速度(参考)	通信ポート
ISL Pronto 端末	56Kbps 以上	外向きのポート 7615 / 443 / 80 のいずれか

2011年3月
株式会社オーシャンブリッジ

目次

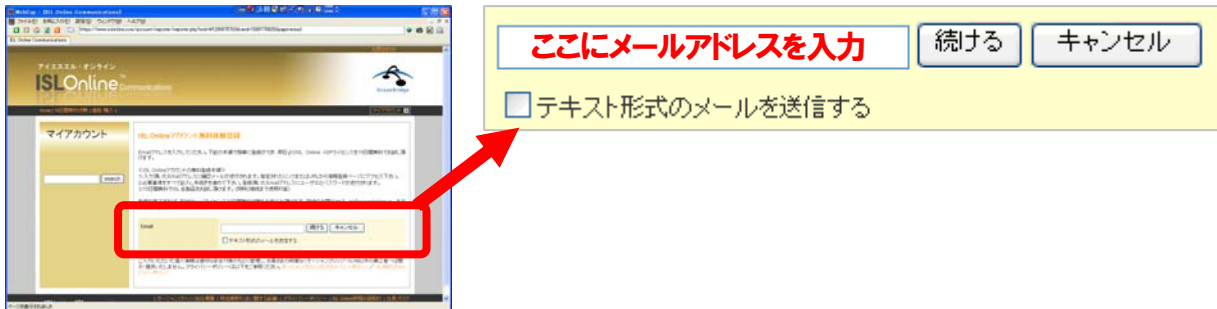
1. ISL Online アカウントの作成(ASP ライセンス無料利用の開始)	3
2. 社内ユーザアカウントの作成	5
3. 2ヶ月間無料利用アクティベーションコードの適用	7
4. グループチャット環境の構築(ISL Pronto セットアップ)手順	8
5. ISL Pronto 接続手順	12
6. 接続が行えない場合	15
最後に	16

1. ISL Online アカウントの作成(ASP ライセンス無料利用の開始)

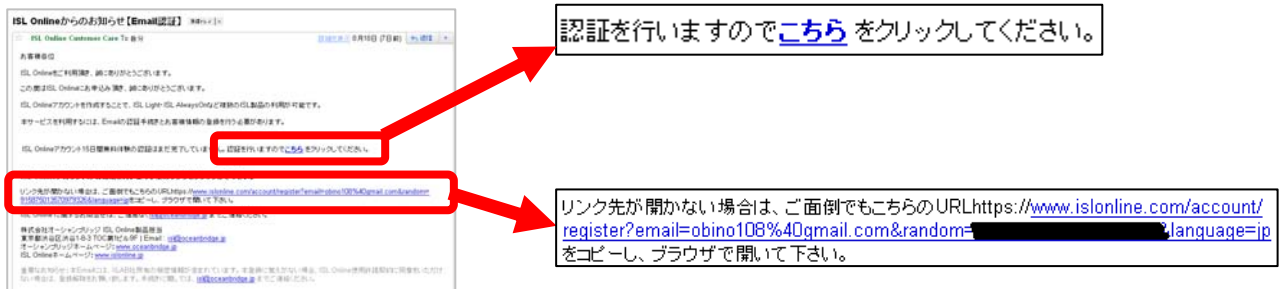
1. ISL Online ホームページ www.islonline.jp の「体験版お申し込み」ボタンをクリックします。



2. 登録メールを入力し、「続ける」ボタンをクリックします。登録先に確認メールが送付されます。



3. メール内のリンクもしくは記載されている URL をクリックします。※リンクしない場合は下部の URL をブラウザで開きます。

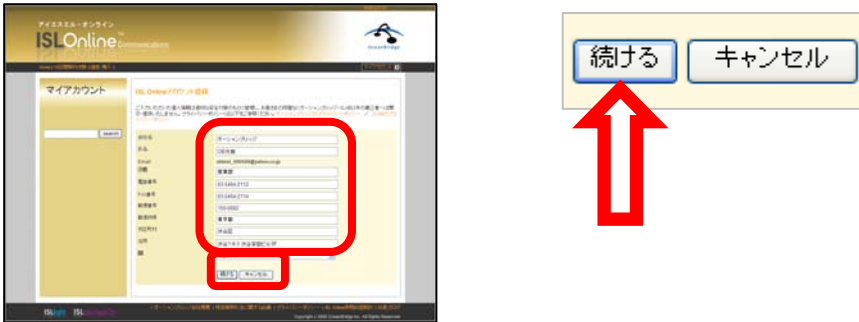


英語表記された場合の日本語表示方法

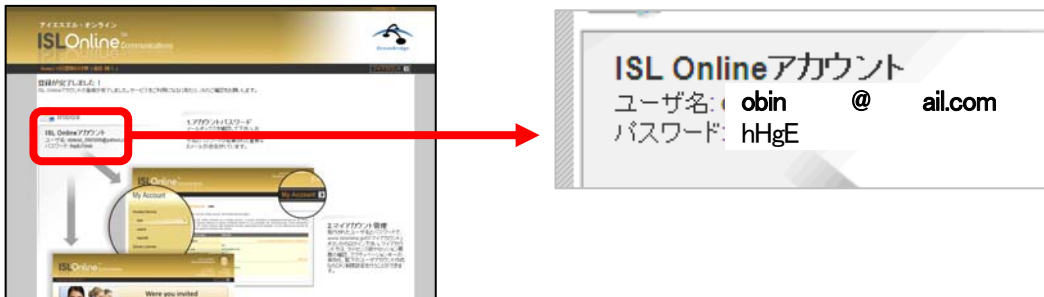
1. 英語ページ右上部の「English-Japan(Change)」をクリックします
2. メニューから「Japanese」と「Japan」を選択し、チェックボックスにチェックを入れて「Go」ボタンをクリックします



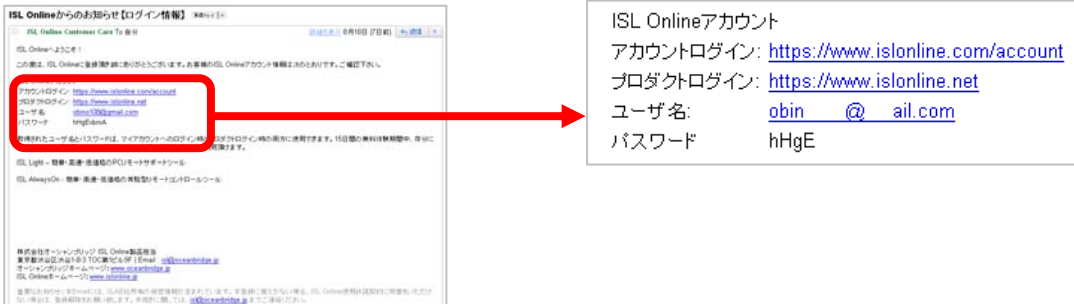
4. アカウント管理者情報をすべて記入し、国名欄は「Japan」を選択し、「続ける」ボタンをクリックします。



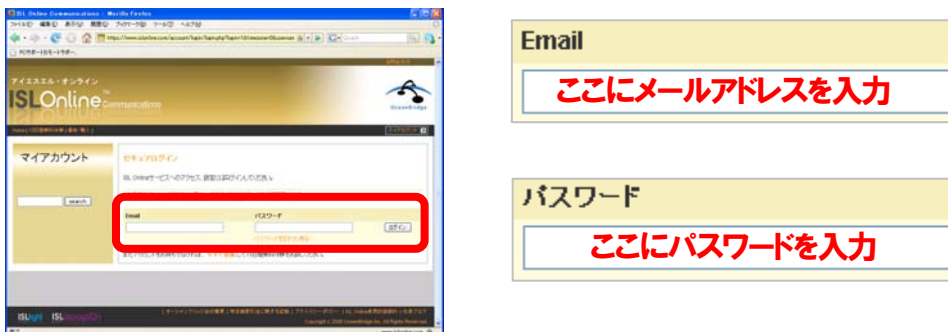
5. ISL Online アカウントが作成され、ユーザ名とパスワードが表示されます。



同じ内容が登録したメールアドレスにも送信されます。



次に、「マイアカウント」にて社内ユーザアカウントの作成手続きを行います。ISL Online ホームページ(www.islonline.jp) トップの「マイアカウントログイン」ボタンをクリックし、登録メールとパスワードを入力して、「マイアカウント」にログインします。



2. 社内ユーザアカウントの作成

ISL Online では、社内ユーザアカウントを無制限に作成できます。そのためには、ISL Onlineドメイン名を設定し、「アドバンスモード」の状態にする必要があります。

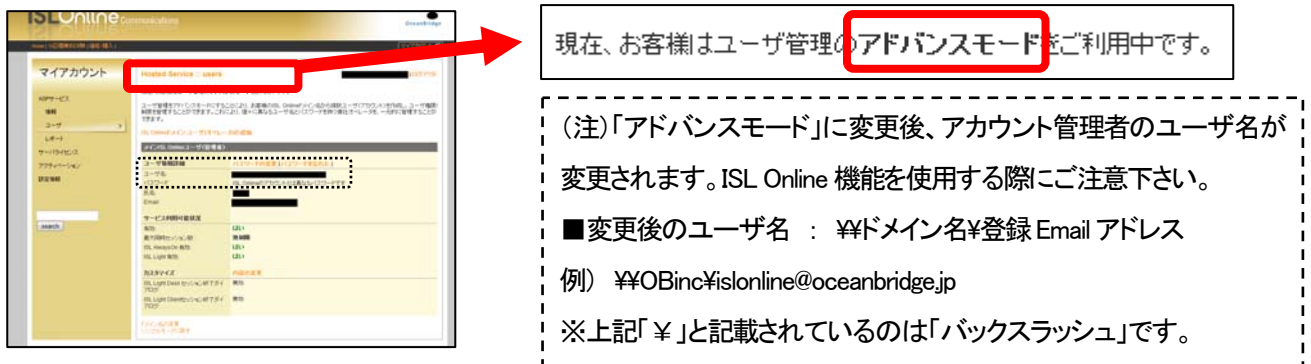
1. 左側項目の「ユーザ」をクリックし、ユーザページにある「ISL Online ドメインの登録」をクリックします。



2. 英字にて、ISL Onlineドメイン名を入力し、「変更」ボタンをクリックします。



3. 上部に「現在、お客様はユーザ管理のアドバンスモードをご利用中です」と表示されていることを確認します。



4. 「マイアカウント」ページ左側項目の「ユーザ」を選択し、表示されている「ISL Onlineドメイン ユーザ(オペレータ)の追加」をクリックします。



5. 追加するユーザ名とパスワード送信先メールアドレス、氏名を記入し、「ユーザの追加」をクリックします。



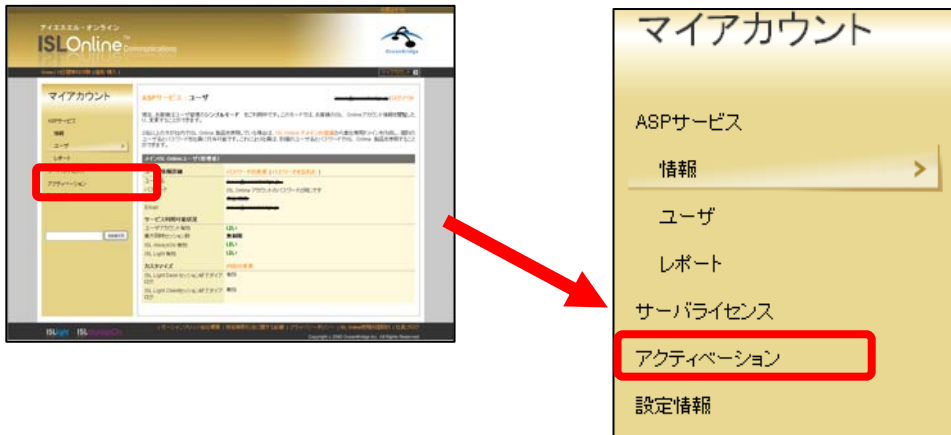
6. 指定したメールアドレスにユーザ名とパスワードが送信されます。この「ユーザ名」と「パスワード」で、グループチャットツールを利用します。ユーザ名は「マイアカウント」でも確認できます。

ISL Onlineユーザの追加	
ユーザ情報詳細	パスワードの変更 パスワードを忘れた ユーザの削除
ユーザ名	\\OBH\taro
パスワード	ISL Onlineマイアカウントより、パスワードの変更が可能です。
氏名	OB たろう
Email	taro@oceanbridge.jp

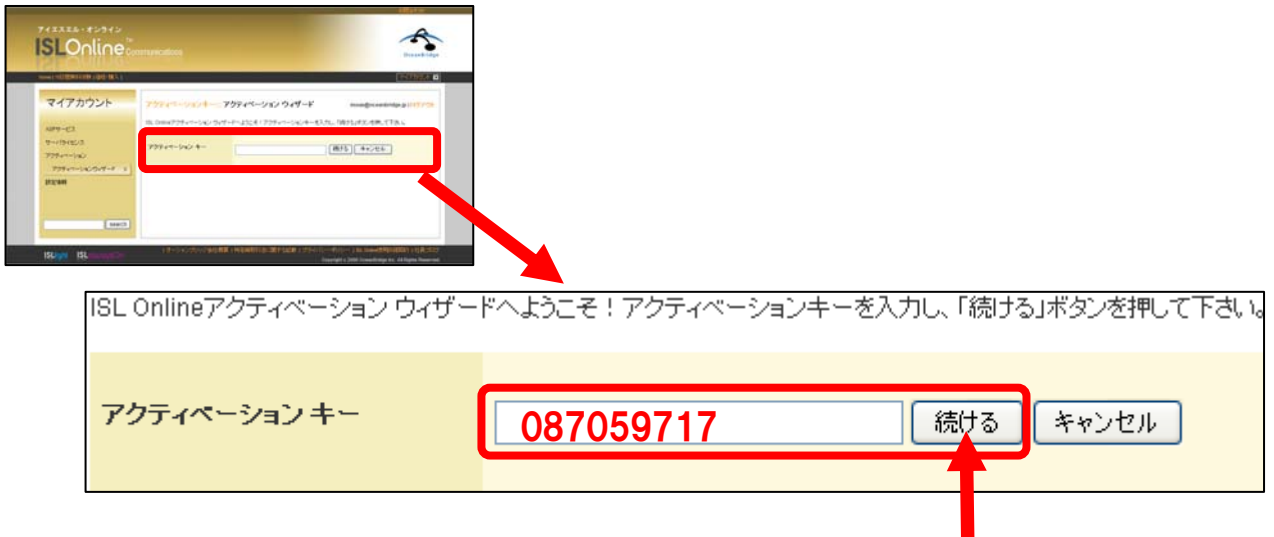
社内ユーザアカウント
 ■ユーザ名 : ¥ドメイン名¥ユーザ名
 例) ¥OBH¥taro
 ※上記「¥」と記載されているのは「バックスラッシュ」です。

3. 2ヶ月間無料利用アクティベーションコードの適用

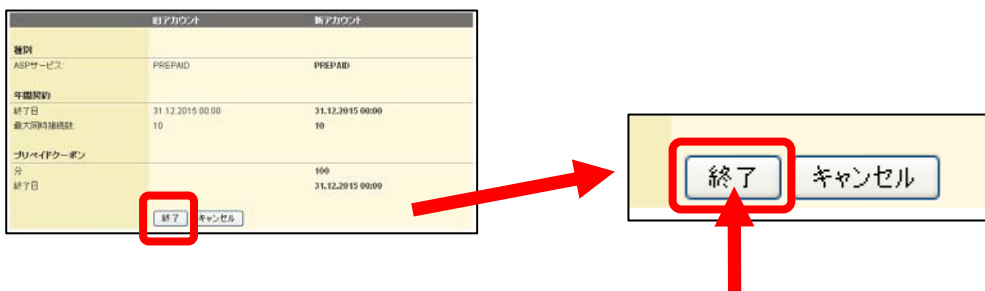
1. 「マイアカウント」にて左側項目の「アクティベーション」をクリックします。



2. アクティベーションウィザードに「2ヶ月間無料利用アクティベーションコード」を入力し、「続ける」をクリックします。



3. 新アカウント項目で「終了日」が変更になっていることを確認し、「終了」をクリックします。



これで、2ヶ月間無料利用の設定は完了です。

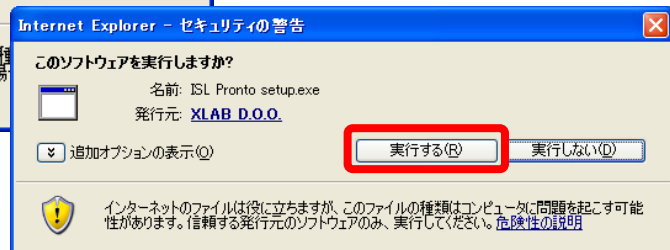
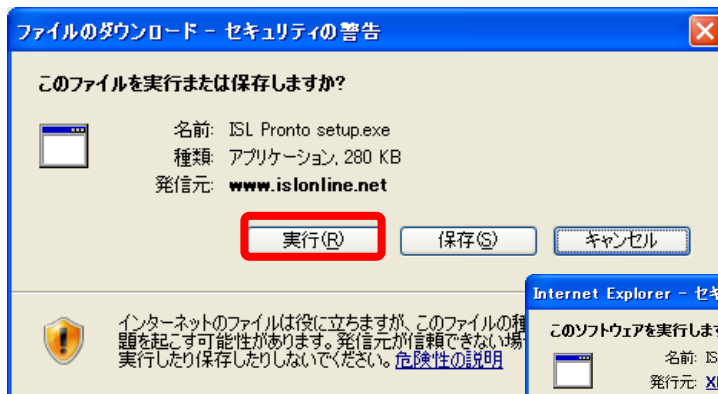
4. グループチャット環境の構築(ISL Pronto セットアップ)手順



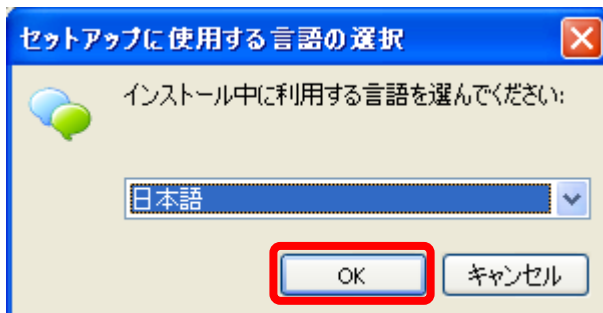
社内ユーザ間のチャット環境を簡単構築

【グループチャット環境の構築(ISL Pronto セットアップ)】

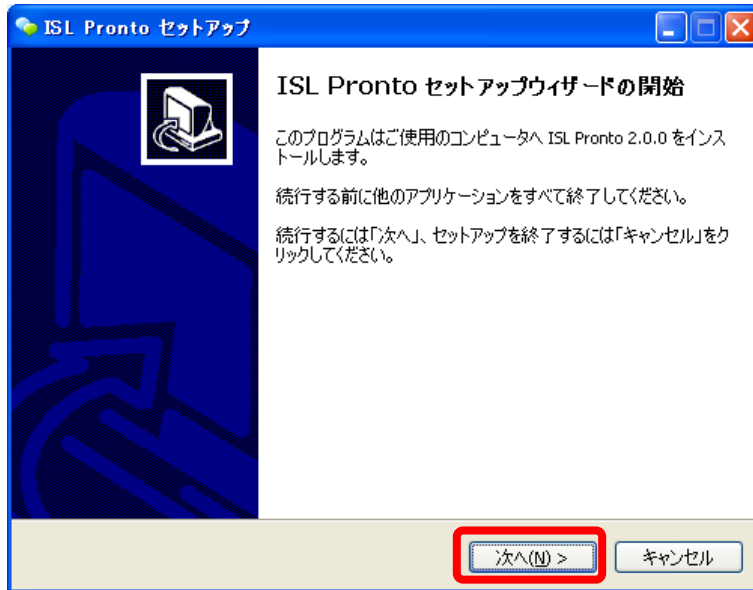
- 各ユーザ端末にて、下記 URL より ISL Pronto セットアップ EXE をダウンロードし、実行します
 - ISL Pronto セットアップ EXE (<http://www.islonline.net/start/islpronto>)
- セキュリティの警告が表示される場合、各ダイアログの「実行」および「実行する」ボタンをクリックします。



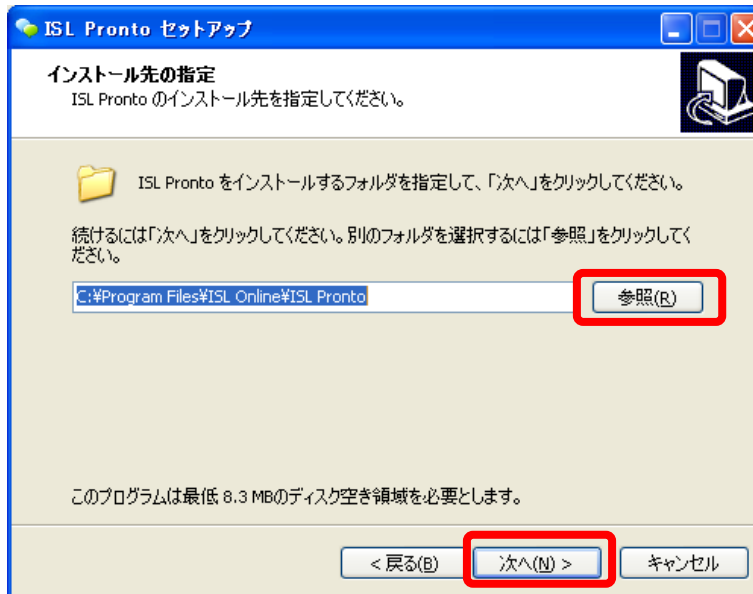
- インストール時の言語選択を行います。「日本語」であることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



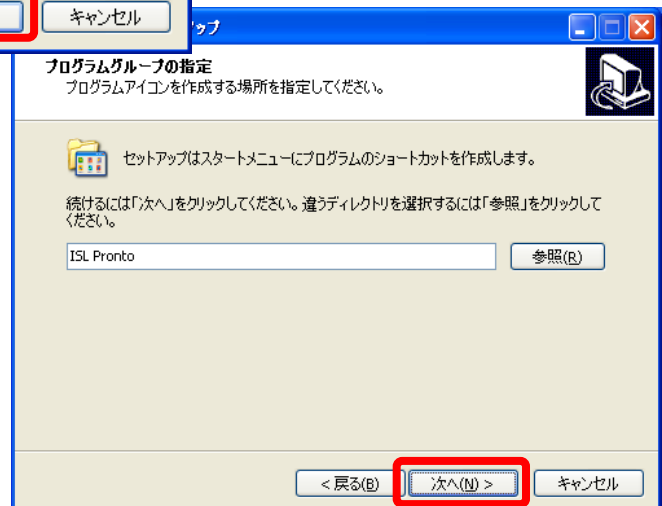
4. セットアップウィンドウが表示されますので、「次へ」ボタンをクリックします。



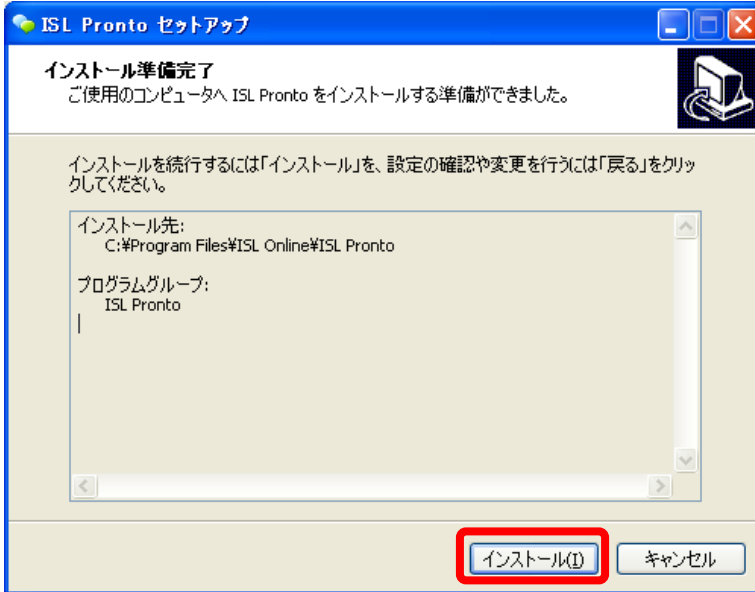
5. 次のウィンドウでインストール先を指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



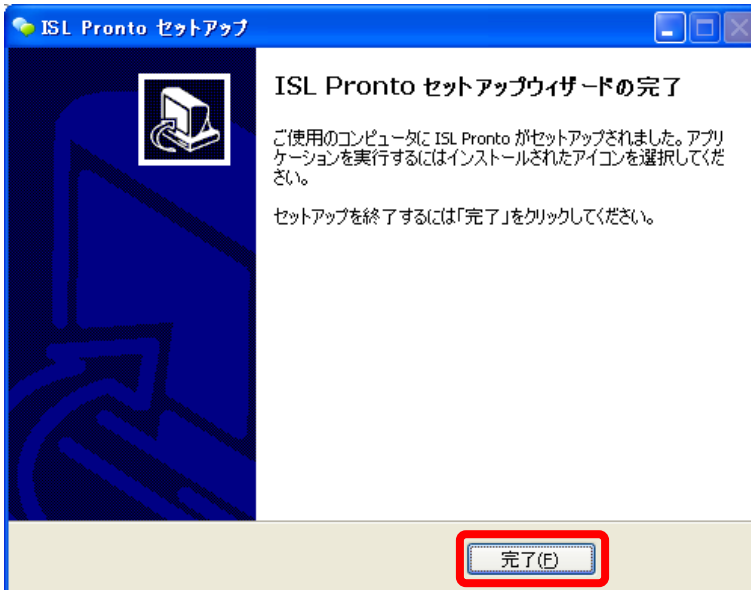
ショートカット作成ウィンドウも、ショートカット作成先を指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



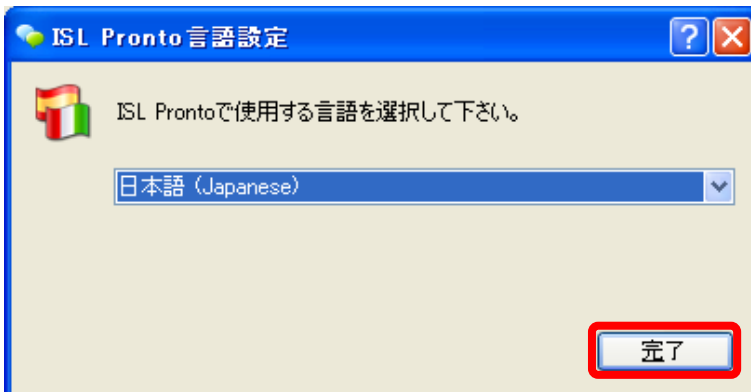
6. 「インストール」ボタンをクリックしてインストールを開始します。



7. 下記のウィンドウが表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。



8. 最後に、ISL Pronto で使用する言語を選択します。日本語に設定し、「完了」をクリックします。



これでインストールは完了です。

9. 次に、接続先の設定を行います。社内ユーザカウントのユーザ名とパスワードを各項目に入力し、「OK」ボタンをクリックします。

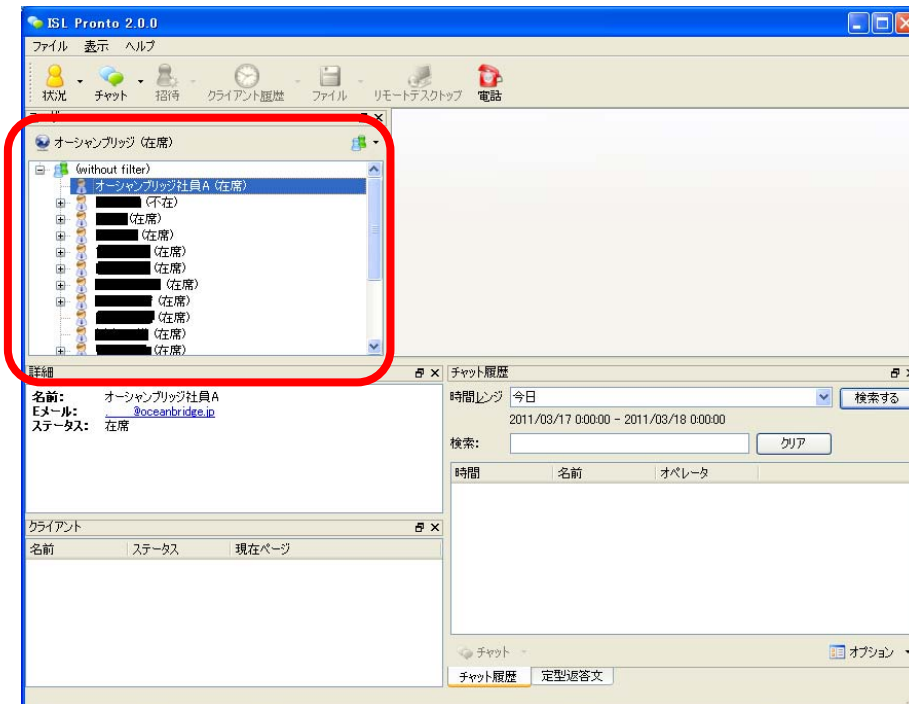
これでセットアップは完了です。このまま利用される場合には、次に表示される[設定]画面の「OK」ボタンをクリックしてください。

5. ISL Pronto 操作手順

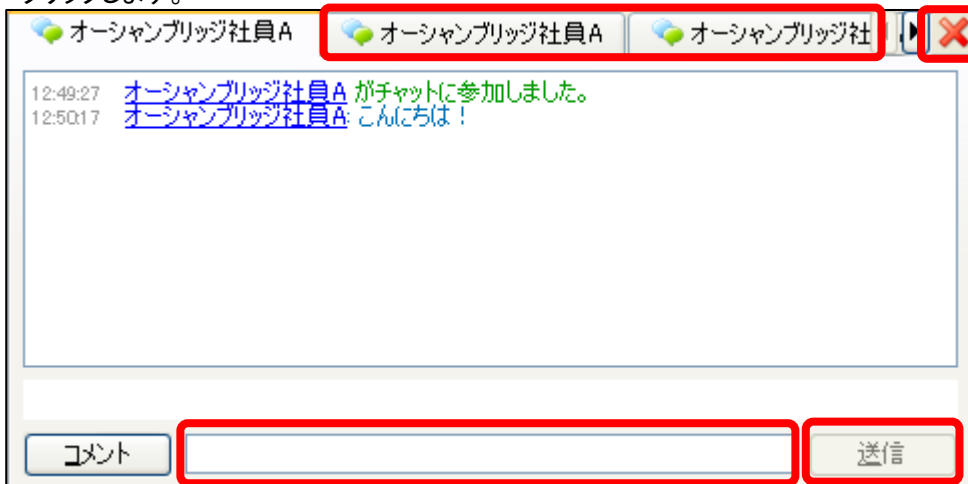
1. ISL Pronto を使用するには、Windows の場合、[スタート]-[すべてのプログラム]-[ISL Pronto]-[ISL Pronto]を選択するか、システムトレイ内の ISL Pronto アイコンをダブルクリックします。



2. ISL Pronto ウィンドウが表示されます。「ユーザ」欄に表示されているユーザをダブルクリックすることで、他の社内ユーザとチャットを開始できます。

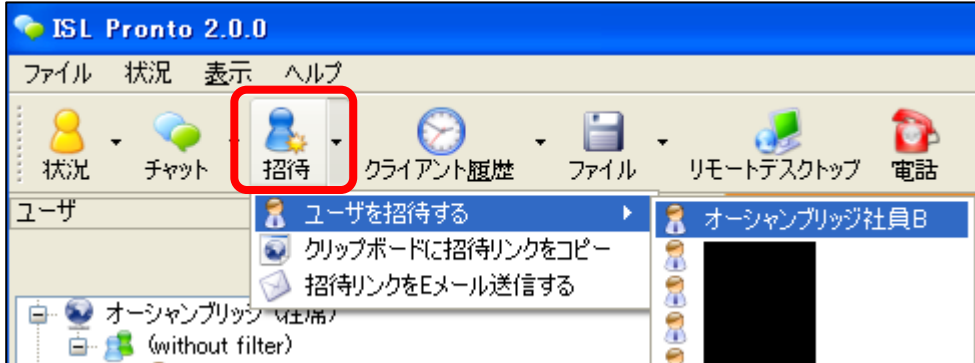


3. チャット欄に新規タブが表示されます。「コメント」欄にテキストを入力し「送信」ボタンまたは「Enter」キーで送信します。同時に別のチャットを開催することも可能です。チャット毎にタブ形式で表示されます。終了時は「×」ボタンをクリックします。

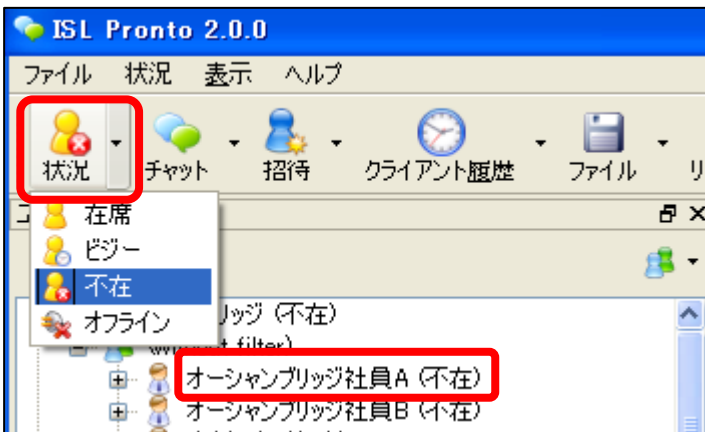


【その他の操作手順】

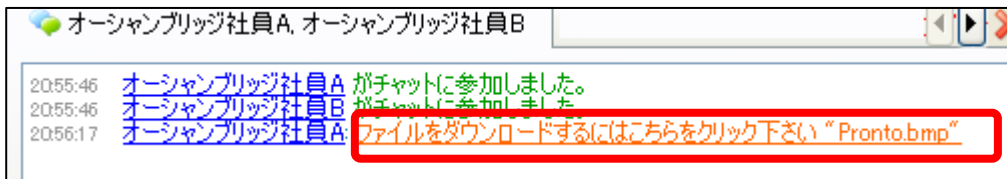
- 他の社内ユーザをチャットに招待したい場合、上部「招待」ボタンから>「ユーザを招待する」で対象を選択します。なお、この操作はチャット途中でも実行可能です。



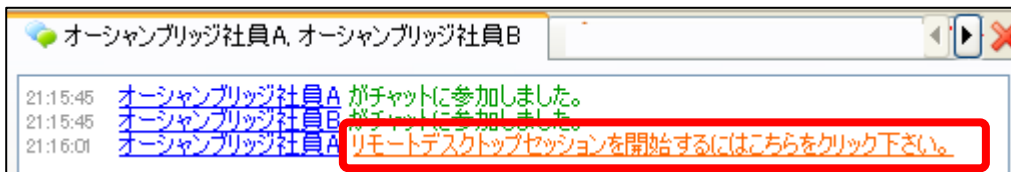
- 席を離れる場合は、上部「状況」ボタンから「不在」に変更し、状況を伝えることができます。



- チャット中にファイルを送信したい場合は、コメント欄に送りたいファイルをドラッグ&ドロップします。チャット参加者が下記リンクをクリックすると、ダウンロードが開始されます。
※大容量ファイルを送信するとネットワーク負荷が高まり、「状況」が「ビジー」になる場合があります。



- チャット参加者の端末画面を見て操作したい場合、上部「デスクトップコントロール」ボタンをクリックします。画面を見たい参加者に下記リンクをクリックしてもらいます。



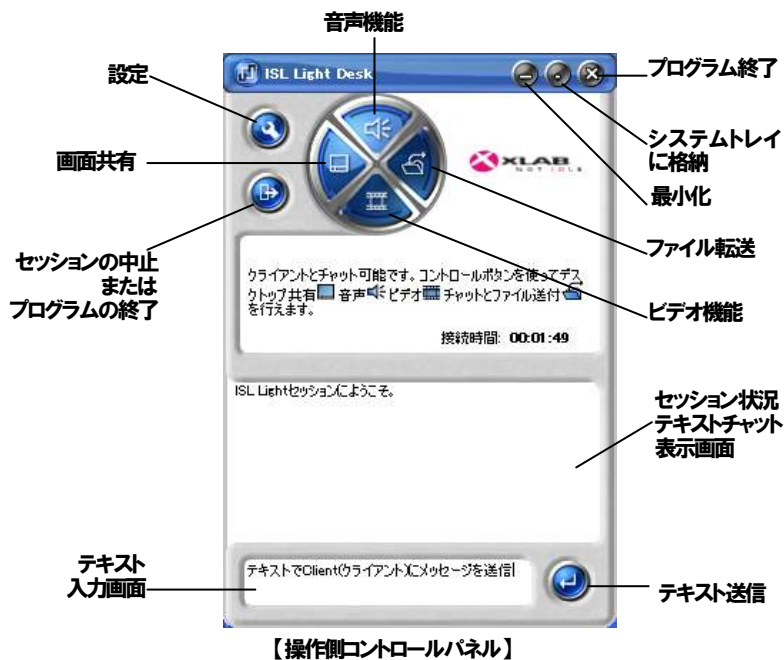
次に表示されるウィンドウの左記ボタンをクリックし、「見る」をクリックします。

相手端末に表示されるウィンドウの「見せる」をクリックしてもらい、画面共有を開始します。

次のように画面共有ツールISL LightのISL View(ビュー)を通して、相手の端末画面全体が表示されます。ビューを通して相手端末を操作可能です。ただし、相手がマウスを操作している間は操作できません。



【ISL View(ビュー)】

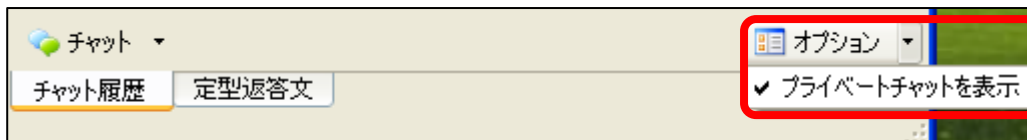


【操作側コントロールパネル】

【補足情報】
ISL Lightの画面共有を確立する毎に1同時接続ライセンスが必要となります。2ヶ月間無料利用版の場合は、同時接続数が2本まで利用可能です。

画面共有ツールISL Lightの詳細に関しては、下記マニュアルをご参照ください
ISL Light 詳細マニュアル
(<http://www.oceanbridge.jp/isl/light/manual/ISLLightManual.pdf>)

- チャットログは Web 上に保存され、参加したチャットのみ過去履歴を閲覧できます。「チャット履歴」欄の「オプション」から「プライベートチャットを表示する」にチェックし、対象期間を設定してください。



6. 接続が行えない場合

ISL Pronto を使用した接続が行えない場合には、以下の点についてご確認ください。

1. 使用しているプロバイダーが「ぷらら」の場合

ぷららのサービスである「ネットバリアベシック」の「パケットフィルタ」を「レベル 0(OFF)」に変更してください。パケットフィルタの設定を変更する方法は下記ぷららのホームページをご参照ください。

http://www.plala.or.jp/member/option_service/secuplus/nbb/manual_settei01.html

2. ご利用のセキュリティソフトが原因となっている場合

セキュリティソフトをオフにした状態で、ISL Online 製品による接続が行えるかどうか確認してください。オフにすることで接続できるようになった場合には、セキュリティソフトの制限によって ISL Online 製品が使用できない状態であった可能性が考えられますので、ISL Online 製品が使用する一時ファイルのフォルダをセキュリティソフトのスキャン対象フォルダから外してください。

ISL Online 製品が使用する一時ファイルのフォルダは以下の箇所にあります。

▼Windows XP, Windows Server 2003 の場合

C:\Documents and Settings\ユーザー名\Local Settings\Application Data\ISL Online Cache

▼Windows Vista,7, Windows Server 2008 の場合

C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\ISL Online Cache

※ユーザー名はお客様によって異なります

3. 使用するポートが制限されている場合

外向きの TCP ポート 765,443,80 のいずれかが開放されているかどうか確認してください。

4. フィルタリングソフトなどを利用している環境の場合

資産管理ツールやフィルタリングソフト(i-FILTER など)を利用している環境の場合には、それらをオフにした状態もしくは設定を見直した上で、接続が行えるかどうか確認してください。

なお、上記ソフトウェアをオフにした状態で接続が可能になった場合には、ISL Online 製品が使用しているドメイン「*.islonline.net」を除外することにより接続が可能になる場合がございます。

最後に

本マニュアル記載の情報のほかに、英語マニュアルおよびチュートリアルビデオによる ISL Pronto 情報を下記にて提供していますのでご参照ください。

- ISL Pronto 英語マニュアル (<http://www.islonline.com/help/?p=isl-pronto&v=2-0>)
- ISL Pronto 英語チュートリアルビデオ (<http://www.islonline.com/isl-pronto/live-demo.htm>)

なお、無料利用期間中は ISL Online の下記機能もご利用いただけます。

- ISL Light (ワンタイム接続機能)
- ISL AlwaysOn (常駐モジュール接続機能)

なお、ISL Light/AlwaysOn のマニュアルおよび FAQ、ISL Online の各種資料については以下のページをご参照ください。

- ヘルプセンター (<http://www.islonline.jp/help/>)

同時セッション単位の価格体系、用途に合わせた接続形態を選択可能

リモートコントロール プラットフォーム

 ISL online™
iCommunications

■ ISL Online に関するお問い合わせ
株式会社オーシャンブリッジ 営業部
Eメール : isl@oceanbridge.jp

ISL Online は XLAB d.o.o. の商標です。その他の社名または商品名等は、各社の登録商標または商標です。